

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公開番号】特開2002-279424(P2002-279424A)

【公開日】平成14年9月27日(2002.9.27)

【出願番号】特願2001-75966(P2001-75966)

【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 7/00 5 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月21日(2007.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】被認証者が所持する物理的媒体および被認証者の生体情報のうち少なくともいずれか一方を基に前記被認証者が本人であるか否かを認証する認証手段と、

この認証手段による認証時、前記被認証者の少なくとも顔画像を取得する画像入力手段と、

前記認証手段により前記被認証者が認証された際、そのとき前記画像入力手段により取得された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果を認証履歴として記憶する認証履歴記憶手段と、

前記認証手段により前記被認証者が認証された際、そのとき前記画像入力手段により取得された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果、および、前記認証履歴記憶手段に記憶されている前回認証時の被認証者の顔画像を含む認証履歴を前記被認証者に対して表示する表示手段と、

を具備したことを特徴とする個人認証装置。

【請求項2】前記認証履歴は、前回認証時の被認証者の顔画像、認証日時および認証場所などで構成されることを特徴とする請求項1記載の個人認証装置。

【請求項3】被認証者が所持する物理的媒体および被認証者の生体情報のうち少なくともいずれか一方を基に前記被認証者が本人であるか否かを認証する認証手段と、

前記被認証者が自己の少なくとも顔画像を入力する画像入力手段と、

前記認証手段により前記被認証者が認証された際、前記画像入力手段により入力された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果を認証履歴として記憶する認証履歴記憶手段と、

前記認証手段により前記被認証者が認証された際、前記画像入力手段により入力された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果、および、前記認証履歴記憶手段に記憶されている前回認証時の被認証者の顔画像を含む認証履歴を前記被認証者に対して表示する表示手段と、

を具備したことを特徴とする個人認証装置。

【請求項4】被認証者が所持する物理的媒体および被認証者の生体情報のうち少なくともいずれか一方を基に前記被認証者が本人であるか否かを認証する第1のステップと、

この第1のステップによる認証時、前記被認証者の少なくとも顔画像を取得する第2のステップと、

前記第1のステップにより前記被認証者が認証された際、そのとき前記第2のステップにより取得された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果を認証履歴として記憶する第3のステップと、

前記第1のステップにより前記被認証者が認証された際、そのとき前記第2のステップにより取得された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果、および、前記第3のステップにより記憶されている前回認証時の被認証者の顔画像を含む認証履歴を前記被認証者に對して表示する第4のステップと、

を具備したことを特徴とする個人認証方法。

【請求項5】 被認証者が所持する物理的媒体および被認証者の生体情報のうち少なくともいずれか一方を基に前記被認証者が本人であるか否かを認証する第1のステップと、

前記被認証者が自己の少なくとも顔画像を入力する第2のステップと、

前記第1のステップにより前記被認証者が認証された際、前記第2のステップにより入力された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果を認証履歴として記憶する第3のステップと、

前記第1のステップにより前記被認証者が認証された際、前記第2のステップにより入力された当該被認証者の顔画像を含む当該認証結果、および、前記第3のステップに記憶されている前回認証時の被認証者の顔画像を含む認証履歴を前記被認証者に對して表示する第4のステップと、

を具備したことを特徴とする個人認証方法。